

## 算数オンライン塾 10月17日の問題 解説

---

(1) 108回つくのには間は107回ありますから、Aは $40 \times 107 = 4280$ 秒  
Cは $60 \times 107 = 6420$ 秒  $6420 - 4280 = 2140$ 秒 = 35分40秒

(答え) 35分40秒

(2)

40、50、60の最小公倍数は600なので、一番早く終わるのはAの4280秒だから、 $4280 \div 600 = 7$ 回。これに一番最初が加わるので8回。

(答え) 8回

(3) 40と60の最小公倍数は120なので、  
 $4280 \div 120 = 35 \cdots 80$ より36回  
 $36 - 8 = 28$ 回

(答え) 28回

(4) AとBは200秒に1回だから、  
 $4280 \div 200 + 1 = 22$ 回  $22 - 8 = 14$ 回  
BとCは300秒に1回だから、 $50 \times 107 = 5350$ より  $5350 \div 300 + 1 = 18$ 回  
 $18 - 8 = 10$ 回  
Aだけは  $108 - 14 - 8 - 28 = 58$ 回  
Bだけは  $108 - 14 - 8 - 10 = 76$ 回  
Cだけは  $108 - 28 - 8 - 10 = 62$ 回  
したがって全部で  $8 + 28 + 14 + 10 + 58 + 76 + 62 = 256$

(答え) 256回